

平成 26 年度 津山市立加茂小学校

改善プラン「平成 26 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12 月）

	学校の取組・改善方法 (課題に対する改善方法)	進捗状況 (学期末時点)	3 学期及び来年度へ向けて (具体的な達成目標や数値目標等)
	読解力を育成するために、読書活動を積極的に推進する。 朝自習の月曜日、木曜日は全校朝読書を行う。また、学期に 1 回、ふれあい読書週間に取り組んでいる。	A	市の図書館からの定期的な配本があり、子どもたちが教室でたくさんの読書ができる。それを利用し、読書カードを書く回数を増やしていく。家庭での読書活動も保護者に呼びかけ、推進する。
	学年に応じた自主学習のプリントを作成し、自由に取り組ませている。また、漢字検定を実施し、保護者も巻き込んで、意欲づけをする。	B	漢字検定を利用するだけでなく、練習プリントの積み重ねにより、校内検定を実施する方向で進めていく。(校内検定で 80% 以上目指す。)
	思考力・判断力・表現力を育成するため、授業の中で自力解決の時間と授業後の振り返りの時間の確保、また行事の後などに自分の言葉で感想や成果について一人ずつ発表することに力を入れている。	C	より一層の取り組みの徹底を図る。また、学年に応じた発表の仕方を工夫し、1～3 文くらいの発表ができるように指導する。学年が上がるほど、前者の発表を聞いて、内容や表現に変化がつけられるように指導していく。

進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上 100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上 85%未満）」
「C：目標をある程度達成できた（50%以上 70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上 50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」